

D-1 生徒のワークシート

歴史ワークシート 奈良時代の農民のくらし

1年組 番氏名

1 班内発表をしよう

① 聞き取った内容のキーワードのみを記録する。 ② 自分の言葉で書く。

発表者氏名	発表内容のメモ（疑問点もメモをしよう）	
	①について	②について
	家をきて逃亡した。	出挙でくらしが大変になり逃げた
	逃亡者のこと	逃げた人は税がきびしくして逃げた。
	逃げるは逃亡したと考えられる	口分田の面積が広狭、米作りは労働。 出挙の4割から5割の利息が取られること 特産物が「兵役」「労役」がくつしたため

2 班の意見を完成させよう

発表内容	
①について	②について
逃の字は逃亡した人のこと。	・税がくつしくして逃げた。 ・出挙がきびしい ・兵役・労役 ・負担が重い

3 今日の授業を振り返ってみよう ～奈良時代の農民のくらしについて～

評価の観点	自己評価
①興味・関心を持って調べることができた。	A ☒ B C D
②資料から読み取ったことをもとに、自分の考えを持つことができた。	☒ A B C D
③友だちの発表を聞き、自分の考えをさらに深めることができた。	A ☒ B C D
④この時代の人々のくらしについて、よくわかった。	☒ A B C D
今日の学び（わかるようになったこと、頑張りたいこと、感想など） 今日は、たまたま最初は税が3%で97%もくつからまだ利だと思っていたけど、逃げたくらいきびしくして、今のくらしは昔にくつやるといいくらしだと思った。 今は電車やコンビニなど行き来も便利で楽し、広い田んぼと米作りもかんたんだけれど、自分でやるのは大変だし負担だったのが分かって、昔の人はとてもくつした人だと思った。	先生から ☐すばらしい ☐よい自己評価 ☐頑張っている ☐伸びています ☐何を学んだの ☐理由を書いて ☐もっと書こう